

実践事例概要

(No. 2)

2015/03/21

校種、教科領域	公立・私立・ 民間 小 ・中・高・特支・その他 教科 (横断的内容で構成)・道徳・総合的な学習の時間・ その他
所属、連絡先	オキナワインターナショナルスクール URL: www.ois-edu.com 住所 〒900-0023 那覇市楚辺2-34-22 TEL: 098 (835) 1851 FAX: 098 (835) 1852 理事長: 知念正人 校長: マリリン・バランガ・ティニーヨ 担当教諭: 山川淳一 (小学部)
実践事例名称	テーマ 『～Sharing the Planet～ みんなの地球』
ねらい (構成)	I Central Idea : Conflicts are resolved in many ways 中心となる考え: 争いは様々な方法で解決される II Lines of Inquiry 1 : Patterns in conflict 2 : My role in resolving conflicts 3 : How conflicts can be prevented and avoided 探究する内容 1 さまざまな争いのかたち 2 争いを解決するための自分の役割 3 争いはどのようにして防ぎ、避けることができるのか III Related Concept : Conflicts, Democracy, Choice, Communication, Cooperation 関連する学習内容 : 争い、民主主義、選択、コミュニケーション、協力
概要	国際バカロレア教育認定校 初等課程 (中・後期) における取り組みである。 1年間の学校生活を通して、争いが起こるメカニズムやそれを防ぐための取り組みなどを、身近な経験や体験を通じて探究する。 児童は身近な争いを探究する手段として、日々の学校生活で起こった争いや問題について議論し、なぜ起きたのか、どう解決したのか、次に同じことが起きた時にはどのように対応するべきなのかを記録する。そして身近にある争いと、テレビニュースや、新聞や歴史書等で目にする争い (戦争を含む) を比較し、その関連性について考える。 ○探究資料 新聞、ニュース、本、雑誌 ○校外学習 那覇地方裁判所、沖縄県平和祈念資料館 ○ゲストスピーカー アメリカ軍基地内所属 従軍牧師 (保護者) ○まとめの発表 グループで争いについてのストーリーを書き、それについて演じたり、iPadでアニメーションを作り、争いはどう解決されたのかを発表する。
添付資料	<input type="checkbox"/> 活動写真 <input type="checkbox"/> 生徒感想 (ビデオ含む)
当館との連携	○平和講話 (※20分程度) ○施設見学
シェアリングにおける視点	○学級経営 ○道徳 ○総合的な学習の時間 ※法教育、課題解決学習、アクティブラーニング